

「尚綱ビブリオバトル二〇二三」を開催しました

尚綱大学現代文化学部では、熊本県内女子高校生を対象とした催しとして、令和五年七月二十九日（土）に九品寺キャンパスで「尚綱ビブリオバトル二〇二三」を開催しました。

「ビブリオバトル」は、発表者がお気に入りの本を五分間で紹介し、観衆の投票により「一番読みたい本」（チャンプ本）を決めるゲーム性のある書評大会です。文芸文化領域を設けており、司書資格取得が可能な尚綱大学現代文化学部では、「本」に関するイベントとして、この「ビブリオバトル」を平成三十年度的から開催してきました。新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い中断した期間もありましたが、今年度は四回目の開催となりました。

今回は、熊本県内の女子高校生十人が「バトラー」（発表者）として参加し、さまざまな本の紹介を行いました。会場の観衆からは、「本の中の好きなセリフは」「その本を読もうと思ったきっかけは」など、活発な質問も出されました。

投票の結果、「チャンプ本」には熊本マリスト学

園高等学校の木山さくらさんが紹介した『ものかんづめ』が、また「準チャンプ本」には熊本県立鹿本高等学校の古川夏海さんが紹介した『夢をかなえるゾウ』が選ばれました。そのほかの発表者からも、本に対する思いがこもった発表を聴くことができました。

（記 桑原 芳哉）



今回のチャンプ本と準チャンプ本